

奥松島縄文村講演会

縄

文

と

2022

12/18 (日)

13:00-16:00 開場 12:30

会場：東松島市コミュニティセンター

料金：無料

定員：150名 ※要予約

縄文人の末裔とされるアイヌの人々の生活や交流・交易、人類学的な特徴などをもとに、縄文とアイヌのつながりに迫ります。

ア

イ

ヌ

I 『縄文人とアイヌの生業』



関根 達人氏 Tatsuhito Sekine
弘前大学人文社会科学部・教授

1965年埼玉県生まれ。東北大学大学院文学研究科博士前期課程修了。博士（文学）。北は樺太から南は琉球まで縄文と中近世の考古学を専門とし、考古資料や墓石などの石造物を研究。

II 『縄文人はどこに行った』



奈良 貴史氏 Takashi Nara
新潟医療福祉大学・教授 自然人類学研究所所長

1960年東京都生まれ。慶應義塾大学文学部で考古学を専攻し、その後フランス・ボルドー第一大学で人類学を本格的に学び、Ph.Dを修得。専門は人類進化学・考古人類学。

お申込み・お問い合わせ

参加者全員の氏名、代表者の氏名・住所・電話番号を、下記のいずれかの方法でお申し込みください。定員になり次第〆切。

奥松島縄文村歴史資料館（水曜休館）

TEL 0225-88-3927

FAX 0225-88-3928

mail jomon@city.higashimatsushima.miyagi.jp



こちらのQRコードでもお申し込み出来ます。
件名を【講演会・縄文とアイヌ】とし、本文にお申込み内容を入力し送信してください。